

報告書目次（案）

下線部：平成 17 年 4 月の中間報告以降の追加部分

第 1 章 はじめに

第 2 章 ワイヤレスブロードバンドの現状について

第 1 節 国内動向

第 2 節 国際動向

第 3 章 ワイヤレスブロードバンドに関する基本的な視点

第 1 節 ユーザの視点

第 2 節 産業の視点

第 3 節 技術革新の視点

第 4 節 公共性の視点

第 5 節 セキュリティの視点

第 6 節 電波の有効利用の視点

第 4 章 ニーズ要素の想定から具体的システムへの展開について

第 1 節 議論の方法について

第 2 節 アンケート結果について

第 3 節 ニーズ要素の想定

第 4 節 ニーズ要素と将来の利用シーンの類型化

第 5 節 各利用シーンにおけるシステム等の要件

第 5 章 利用シーンに基づく導入シナリオ、周波数帯等の検討第 1 節 各利用シーンに関する検討の進め方第 2 節 利用シーン 1 及び 2 に関する検討第 3 節 利用シーン 4 に関する検討第 4 節 利用シーン 5 に関する検討第 5 節 利用シーン 6 に関する検討第 6 節 その他の利用シーンに関する検討第 7 節 まとめ

第6章 周波数有効利用方策に関する基本的な考え方

第1節 周波数再編の推進

第2節 固定無線システムにおける周波数の有効利用方策に関する基本的な考え方

第3節 無線標定システムにおける周波数の有効利用方策に関する基本的な考え方

第4節 衛星通信システムにおける周波数の有効利用方策に関する基本的な考え方

第5節 周波数の有効利用方策のまとめ

第6節 周波数の有効利用方策の検討に当たり考慮すべき観点

第7節 個別の無線局の具体的な検討に当たっての留意点

第8節 今後の具体的な適用について

第7章 今後のワイヤレスブロードバンド環境実現に向けた取り組み